



ガス圧で膨らむ瞬間膨張防護服
エアージャケット取扱訓練



— 5月21日 —



南国市消防本部と高知市消防局は5月21日、エアージャケット（瞬間膨張防護服）の導入に伴い、両本部の管轄内を流れる国分川において合同訓練を実施した。消防団安全対策設備整備費補助金を活用して整備したエアージャケットは、救命胴衣としてだけでなく、頸椎、頭部を保護する防護服としての活用が期待される。